



日高市

ぎ

か

い

HIDAKA
CITY
COUNCIL
NEWS

だ

よ

り

日高市議会だより127号（令和7年5月1日発行）

就任あいさつ

市民の皆様には、日頃より市議会に対し深いご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

令和7年第1回定例会最終日の3月12日に、議員各位多数のご推挙をいただき、議長、副議長に就任いたしました。まことに光栄であると同時にその重責を感じている次第であります。私たちはまだまだ微力ですが、公平かつ円滑な議会運営を行い、職務を全力で遂行してまいります。

さて、令和6年度は、世界的に異常気象による天変地異の連続でした。我が国においても、高温障害や干ばつによる米や野菜の生育不足が原因で物価が高騰し、人々の生活を脅かしました。また、急激なインバウンドによる地域経済に混乱が起きる中、人々は解決策を探りだし協力して乗り切ろうとしています。

本市においては、第6次日高市総合計画が今年度折り返しを迎えることから、前期基本計画の検



議長
金子 博



副議長
加藤 大輔

証及び評価を行い、7つの基本方針の中に26の施策を盛り込んだ、後期基本計画を策定しております。市議会としては、日高市をより一層住みやすいまちにしていくために、後期基本計画を推進するに当たり、市民の皆様の声を真摯に受け止め、二代表制としての議会の職責を果たしてまいります。

最後に今後とも、市民の皆様の益々のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任の挨拶といたします。

令和7年第1回定例会審議結果

議案 番号	議案等の名称	審議 結果	アップ デート 日高		公明党	志正会	大志の会	大地の会	みらい	虹の会	日本共 産党	立憲民 主党	賛成	反対	委員会 付託												
			山田 一繁	横尾 貴文											三木 伸也	鈴木 健夫	森崎 成喜	新井 均	金子 博	小谷 野五成	加藤 大輔	和田 貴弘	大澤 博行	加藤 将伍	近藤 沙織	佐藤 真	成田 奈緒子
1	令和6年度日高市一般会計補正予算 (第8号) →トピックス①	可決	○	○	○											○	○	○	○	○	○	×	14	1	◇	◇	
2	令和6年度日高市国民健康保険特別会 計補正予算(第4号)	可決	○	○	○												○	○	○	○	○		15	0	◇		
3	令和6年度日高市介護保険特別会計補 正予算(第3号)	可決	○	○	○												○	○	○	○	○		15	0	◇		
4	令和6年度日高市武蔵高萩駅北土地区画 整理事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○													○	○	○	○		15	0		◇	
5	令和6年度日高市水道事業会計補正予 算(第2号)	可決	○	○	○													○	○	○	○		15	0		◇	
6	令和6年度日高市下水道事業会計補正 予算(第2号)	可決	○	○	○													○	○	○	○		15	0		◇	
7	令和7年度日高市一般会計予算 →トピックス②	可決	○	○	○												○	○	○	×	×		13	2	◇	◇	
8	令和7年度日高市国民健康保険特別会 計予算 →トピックス③	可決	○	○	○												○	○	×	×			13	2	◇		
9	令和7年度日高市後期高齢者医療特別 会計予算 →トピックス④	可決	○	○	○												○	○	×	×			13	2	◇		
10	令和7年度日高市介護保険特別会計予 算 →トピックス⑤	可決	○	○	○												○	○	×	×			13	2	◇		
11	令和7年度日高市武蔵高萩駅北土地区 画整理事業特別会計予算	可決	○	○	○												○	○	○	○	○		15	0		◇	
12	令和7年度日高市水道事業会計予算	可決	○	○	○												○	○	○	○	○		15	0		◇	
13	令和7年度日高市下水道事業会計予算 →トピックス⑥	可決	○	○	○												○	○	○	×			14	1		◇	
14	日高市手話言語条例 →トピックス⑦	可決	○	○	○												○	○	○	○	○		15	0	◇		
15	日高市歯科口腔保健の推進に関する条例 →トピックス⑧	可決	○	○	○												○	○	○	○	○		15	0	◇		
16	日高市個人番号の利用及び特定個人情 報の提供に関する条例の一部を改正する 条例	可決	○	○	○												○	○	○	○	○		15	0	◇		
17	日高市防災会議条例の一部を改正する 条例	可決	○	○	○												○	○	○	○	○		15	0	◇		
18	職員の勤務時間、休日及び休暇に関 する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○												○	○	○	○	○		15	0	◇		
19	職員の育児休業等に関する条例の一部 を改正する条例	可決	○	○	○												○	○	○	○	○		15	0	◇		
20	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等 に関する条例の一部を改正する条例 →トピックス⑨	可決	○	○	○												○	○	×	×			14	1			◇
21	市長及び副市長の給与等に関する条例 の一部を改正する条例	可決	○	○	○												○	○	○	×	×		14	1	◇		
22	教育長の給与等に関する条例の一部を 改正する条例	可決	○	○	○												○	○	×	×			14	1	◇		
23	日高市職員の給与に関する条例及び日 高市一般職の任期付職員の採用等に関 する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○												○	○	○	○	○		15	0	◇		
24	技能労務職員の給与の種類及び基準に 関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○												○	○	○	○	○		15	0	◇		
25	日高市手数料条例の一部を改正する 条例	可決	○	○	○												○	○	○	○	○		15	0		◇	
26	日高市国民健康保険税条例の一部を改 正する条例 →トピックス⑩	可決	○	○	○												○	×	×	×			13	2	◇		
27	日高市下水道条例の一部を改正する 条例 →トピックス⑪	可決	○	○	○												○	×	×	×			13	2		◇	
28	日高市地方公営企業法の適用事業にお ける利益の処分等に関する条例の一部を 改正する条例	可決	○	○	○												○	○	○	○	○		15	0		◇	

議長(可否同数の場合のみ議長が裁決)

議案番号	会派名 議員名	審議結果	アップ デート 日高	公明党	志正会	大志の会	大地の会	みらい	虹の会	日本共産党	実	立憲民主党	賛成	反対	委員会付託		
															総務福祉常任委員会	文教経済常任委員会	議会運営委員会
29	日高市水道事業給水条例の一部を改正する条例 →トピックス⑫	可決	○	○	○							×	○	×	13	2	◇
30	日高市消防団員に係る退職報奨金の支給に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○										15	0	◇
31	刑法等の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例	可決	○	○	○										15	0	◇
32	第6次日高市総合計画基本構想の一部を変更することについて →トピックス⑬	可決	○	○	○								×		14	1	◇
33	日高市教育委員会教育長の任命について →トピックス⑭	同意	○	○	○										15	0	
34	人権擁護委員の候補者の推薦について →トピックス⑮	同意	○	○	○										15	0	
35	人権擁護委員の候補者の推薦について →トピックス⑯	同意	○	○	○										15	0	
36	専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○										15	0	
議案提出1	日高市議会委員会条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○										15	0	
議案提出2	日高市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○										15	0	

会期日程	2月19日㊥	開会。市長行政報告。会期の決定。議案36件の提案説明。	3月6日㊥	一般質問
	2月26日㊥	議案4件の質疑・討論・採決。議案32件の質疑・委員会付託。	3月7日㊥	一般質問 議員提出議案1件の提案説明・質疑・討論・採決
	2月27日㊥	総務福祉常任委員会	3月12日㊥	議案32件の委員長報告・質疑・討論・採決。議員提出議案1件の提案説明・質疑・討論・採決。議長選挙。副議長選挙。議会運営委員の選任。常任委員の所属変更。市長行政報告。閉会。
	3月3日㊥	議会運営委員会		
	3月5日㊥	文教経済常任委員会 一般質問		

トピックス①

議案第1号

令和6年度日高市一般会計補正予算(第8号)

賛成多数

歳入歳出予算の総額に、それぞれ5億524万7,000円を追加し、補正後の総額を263億3,589万6,000円とするもの。

歳入：地方交付税について、普通交付税が追加交付されたため増額。使用料及び手数料について、曼珠沙華開花期間の遅れ等に伴う入場者数の減少等により「巾着田曼珠沙華公園入場料」、「巾着田曼珠沙華公園使用料」を減額。国庫支出金の国庫補助金について、「新しい地方経済・生活環境創生交付金」、「道路メンテナンス事業補助金」、「災害等廃棄物処理事業費補助金」を追加、「社会保障・税番号制度システム整備費補助金」、「防災・安全社会資本整備交付金」を増額、「都市構造再編集中心支援事業補助金」を減額。県支出金の県負担金について「被災地支援負担金」を追加。市債について、総務債、土木債を追加、増額又は減額するもの。

歳出：共通事項として、人事院勧告及び埼玉県人事委員会勧告を踏まえた給料月額、期末・勤勉手当の改定等による人件費の補正。総務費として、新たに創設された国庫補助金を活用し、避難所の生活環境改善のために必要な車両、資機材等の購入費用を追加又は増額。土木費において、国の補正予算に伴い、事業を前倒して実施するための委託料、工事費を追加又は増額するもの。

反対討論

本補正予算には災害対応事業や橋りょう整備事業等、大切な予算も含まれるが、議員期末手当の増額や市長、副市長、教育長の給与引き上げには反対する。

賛成討論

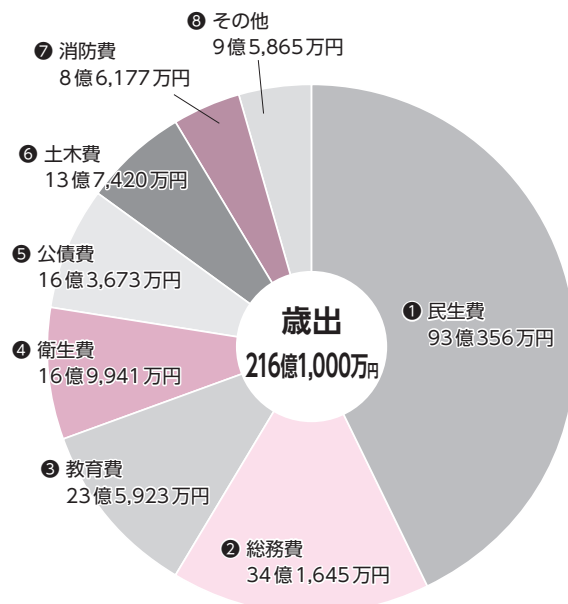
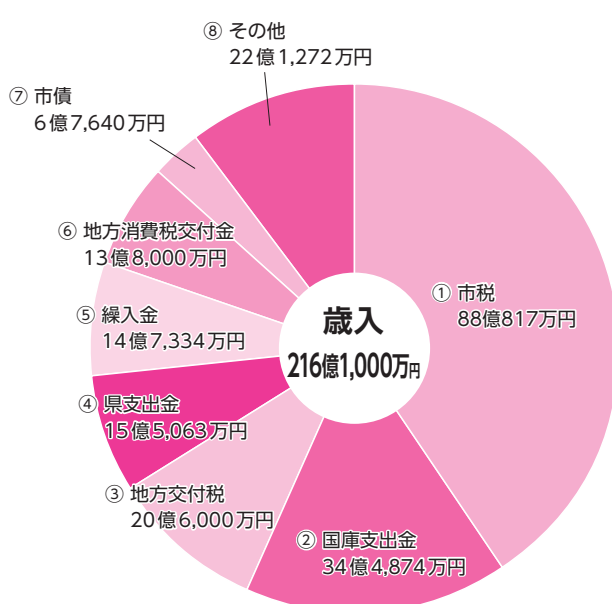
本補正予算は、生活用水の確保などの災害時ににおける迅速な応急対策の整備等の市民の生活基盤に直結した施策が盛り込まれており、早期かつ適切に予算措置を講ずべき内容となっているため、本議案に賛成する。

歳入歳出予算の総額を、それぞれ216億1,000万円としたいというもの。前年比10.6%減。

※全会計の合計 388億5,665万7,000円（前年比4.0%減）

重点施策

1. 子どもの笑顔があふれるまちづくりを推進する「子育て支援」
2. 安心して住み続けられるまちづくりを推進する「生活環境の充実」
3. 健康で生き生きと幸せに暮らすことができるまちづくりを推進する「健幸のまちづくり」
4. 二酸化炭素排出量実質ゼロを目指したまちづくりを推進する「ゼロカーボンシティの実現」
5. もしもに備えた予防安全のまちづくりを推進する「安心安全のまちづくり」



※予算額は、単位を「万円」にしているため、公表関係図書と異なる場合があります。

反対討論

プレミアム付電子商品券事業や省エネ家電買替え促進事業を利用するには、原資が必要となる等課題が残る。また、児童がタクシーで登下校をする高麗小中学校横手地区通学支援委託には、学区の見直し等再検討の余地もあり反対する。

賛成討論

地域公共交通や学校給食無償化を目玉に、「子育て支援」「生活環境の充実」「健幸のまちづくり」「ゼロカーボンシティの実現」「安心安全のまちづくり」を柱として市民ニーズを的確に捉えバランスよく編成されている故に賛成する。

反対討論

本議案には、おでかけタクシー事業の予算が含まれているが、利用料金が依然高額で日常使いには適さない。一方、地域おたすけ隊への支援は不足しており、地域での移動を支えている活動等優先すべき施策が後回しにされているため反対する。

賛成討論

本予算は、第6次日高市総合計画に掲げる将来都市像「誰もが安心して住み続けられるふれあい清流文化都市日高」の実現に向けて必要不可欠なものであり、市民が待ち望んだ事業も数多く含まれていることから賛成する。

トピックス③

議案第8号

令和7年度日高市国民健康保険特別会計予算

賛成多数

歳入歳出予算の総額を、それぞれ60億8,738万2,000円としたいというもの。前年比2.5%増。

反対討論

本予算案は、令和7年度分の保険税の税率改定を行う条例改正案に基づいており、前年度比で保険税1億884万7千円増の歳入を見込んでいる。被保険者の負担増ではなく、国庫支出金増額で安定的な運営をすべきと考え、反対する。

賛成討論

国民健康保険は現役世代の加入者減少や医療の高度化による医療費増加で、財政運営が極めて厳しい。県が掲げる準統一が令和9年度に迫る他、低所得者軽減や未就学児均等割り軽減などの適正な配慮がなされている予算のため賛成する。

トピックス④

議案第9号

令和7年度日高市後期高齢者医療特別会計予算

賛成多数

歳入歳出予算の総額を、それぞれ11億3,701万9,000円としたいというもの。前年比3.6%増。

反対討論

本予算は埼玉県後期高齢者医療広域連合の決定を反映しているが、年金収入のみ年額197万円の単身者は、令和7年度は5年度比で3,700円の負担増となるなど、加入者に大きな負担を求めていることから反対する。

賛成討論

医療費増加の状況下、公平性確保と低所得者の負担に配慮されている。保険料徴収率も非常に高い水準を維持していることから適正な予算計上ができおり、安定した財政運営に寄与するものと認められる。よって本議案に賛成する。

トピックス⑤

議案第10号

令和7年度日高市介護保険特別会計予算

賛成多数

歳入歳出予算の総額を、それぞれ50億1,964万1,000円としたいというもの。前年比5.6%増。

反対討論

本予算は、前年度比で3,742万円増の保険料歳入を見込んでいるが、要因として第1号被保険者の介護保険基準額を令和6年度から月額5,300円に引き上げたことがあり、高齢者に大きな負担を求めると考え、反対する。

賛成討論

本予算は、高齢化の進行が加速している中、要支援・要介護者が必要なサービスを利用できるよう、介護給付費や地域支援事業が確保されている。また、様々な関係者の連携のもとで包括的な支援体制が構築されているため、本議案に賛成する。

トピックス⑥

議案第13号

令和7年度日高市下水道事業会計予算

賛成多数

収益的支出と資本的支出の合計を、22億7,081万4,000円としたいというもの。前年比7.6%増。

反対討論

年間有収水量が減少する中での事業収益増は、令和7年9月の料金改定を見込むものであり、更新工事など必要な工事が含まれているものの、市民の負担増を前提としていることから反対する。

賛成討論

下水道使用料の値上げは利用者にとって負担となるが、持続可能なサービスの提供には必要な資金確保が欠かせない。本予算は、持続的なサービス維持のための施設更新や、新たな収入源をつくる将来を見据えた設計であるため賛成する。

トピックス⑦

議案第14号

日高市手話言語条例

全員賛成

第7期日高市障がい者計画の基本理念である共生社会の実現のため、手話の普及と手話を使用しやすい環境の整備を推進するもの。

トピックス⑧

議案第15号

日高市歯科口腔保健の推進に関する条例

全員賛成

健幸のまちの実現を目指して歯科口腔保健の充実について取り組みを進める必要があるため、関係団体と協働して検診、普及啓発等の事業を実施し、もって歯科口腔保健を推進するもの。

トピックス⑨

議案第20号

議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

賛成多数

議会の議員の期末手当の支給割合を変更するもの。

反対討論

市民生活が厳しい状況にあり、市民の皆さまにますますの負担を強いる中で、私たち議員が身を切る改革を実行し、市民サービスへの財源を少しでも生み出すことが重要であることから、議員の期末手当引き上げの本議案に反対する。

賛成討論

公務の給与水準は、経済・雇用情勢等を反映し、民間の給与水準に準拠して定めるという基本的な考え方で決定される。本議案も市職員の支給割合に応じて変更しておりバランスを踏まえた適正な変更内容であると考えため賛成する。

トピックス⑩

議案第26号

日高市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

賛成多数

地方税法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税の後期高齢者支援金等課税額の課税限度額の改定を行い、また、国民健康保険財政の健全化を図るため、国民健康保険税の所得割額、均等割額の改定を行うもの。

反対討論

本議案では、赤字削減・解消計画に基づき、所得割額が全体で1.70%、均等割額が1万4,200円引き上げられ、課税限度額も2万円引き上げとされている。物価高騰が続く中、市民生活への深刻な影響が懸念されることから反対する。

賛成討論

埼玉県が掲げる準統一の実現が令和9年度とされ、市町村は令和8年度までに国民健康保険特別会計の赤字解消を求められている。準統一は全県で支えあう制度であり本市には必要である。条例には適正な配慮もなされており賛成する。

トピックス⑪

議案第27号

日高市下水道条例の一部を改正する条例

賛成多数

下水道使用料の改定並びに下水道法施行令の一部改正に伴い、所要の改正をするもの。

反対討論

激変緩和策が取られていること、耐震化推進や事故防止の必要性は理解するが、歳入で国庫補助金の増額などが必要であり、物価高などの厳しい経済状況におかれている市民に負担増を求めることに賛成できないことから反対する。

賛成討論

下水道は浸水防除、公衆衛生の向上、河川等の水質保全が大きな目的であり、本市下水道事業は現状で独立採算の状況になく、物価高騰の中で施設更新が必要なこと、施設の耐震化が必要なことなどを踏まえ必要な対応であり賛成する。

反対討論

インフラ強化の必要性が重要課題ではあるが、下水道事業は独立採算制では賄えない。市民生活への影響を考え、使用料の値上げではなく、国庫補助金の増額などの対応を求めることから、下水道使用料の値上げを伴う本議案に反対する。

賛成討論

少子高齢化の影響がますます厳しさを増す中で、下水道サービス利用者の負担増となる内容だが、市民が安心して生活ができる環境を守るため、下水道サービスを将来にわたって維持するための改正であることから賛成する。

トピックス⑫

議案第29号

日高市水道事業給水条例の一部を改正する条例

賛成多数

水道料金において基本料金、水量料金の金額の改定を行うもの。

反対討論

改定の理由である物価高騰や耐震化推進は理解できるが、物価高騰下におかれている市民へ負担増を求めるのではなく、国庫補助の拡大を図って安定的な水道サービスの提供を行うことが必要と考えることから反対する。

賛成討論

県水の値上げや物価高騰等への対応、施設の耐震化、老朽施設更新の計画的かつ確実な実施、市民生活に欠かすことのできない水道サービスの安定供給のためには、水道料金を改定し、経営基盤の改善・強化すべきと考え、本議案に賛成する。

反対討論

生活を営む上で欠かせないライフラインである水道事業は、独立採算性に限界がある。市民生活への影響を考え、料金の値上げではなく、国庫補助金の増額などの対応を求めることから、水道料金の値上げを伴う本議案に反対する。

賛成討論

水道サービスは単に生活に必要ということだけでなく、健康や生命に必要なものと考え。水道利用者の負担増となる内容だが、生きることに必要な水道サービスを将来にわたって維持していかななくてはならないことから賛成する。

トピックス⑬

議案第32号

第6次日高市総合計画基本構想の一部を変更することについて

賛成多数

令和8年度から開始となる後期基本計画の策定に際し、工業系地域を拡大し企業誘致につなげるため、日高市総合計画基本構想将来土地利用構想図の一部を変更するもの。

反対討論

工業系地域に変更予定の農業系地域周辺にも農業系地域が残存し、開発区域での道路・水道・排水・公害等による自然体系への影響の懸念がある。企業誘致以前に、周辺住民の理解を求めることが優先であることから本議案に反対する。

賛成討論

将来都市像である「誰もが安心して住み続けられる ふれあい清流文化都市 日高」を実現するため、自然環境と社会・経済環境の調和を図り、しっかりとした基本構想での位置づけをしておくことが重要であることから賛成する。

トピックス⑭

議案第33号

日高市教育委員会教育長の任命について

全員同意

前任者の任期満了に伴い、後任として島津芳久^{しまづよしひさ}氏を任命したいというもの。



島津芳久 氏

トピックス⑮

議案第34号

人権擁護委員の候補者の推薦について

全員同意

任期満了に伴い、再び福田和佳枝^{ふくだわかえ}氏を候補者として推薦することについて意見を求めたいというもの。



福田和佳枝 氏

前任者の任期満了に伴い、後任として佐々木良亨^{ささきりょうこう}氏を候補者として推薦することについて意見を求めたいというもの。



佐々木良亨 氏

提出された陳情書

第1回定例会に、次の陳情書が提出されたので、その写しと陳情文書表を全議員に配付しました。

(陳情第1号) 相原区「豪雨等による浸水被害防止」に関する陳情書

(陳情第2号) 政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情書



議案
トップページ

日高市議会議員 政治倫理審査会が開催されました

審査の対象となった議員 城所 美奈子 議員

審査の対象となった事由の内容 審査の対象となった議員が関係者に対して行った行為が日高市議会議員政治倫理審査会規程第3条第1号及び第6号に掲げる政治倫理基準に違反する疑い。

審査結果

規程第3条第1号及び第6号に掲げる政治倫理基準に違反する行為があったものと認定する。

審査会の意見

規程第10条第1項の規定に基づき、対象議員に対する同条第2項の議長の措置として、「対象議員への厳重注意」及び「日高市議会・関係者に対する謝罪文の提出(議長が定めた謝罪文への署名)要求」とするのが相当である。

政治倫理審査会
トップページ



あらい ひとし
新井 均

「小中一貫教育・教員不足・学校集約化後の学校開放」に係る解決策は

学校・教育の諸課題を問う

答弁 各課題に対し、適切に対応する

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 小中一貫教育を、学力・体力・豊かな心向上の視点から見た、成果・課題・解決策は。

答 教職員の指導力向上や子どもの体力向上が成果であり、学力向上が課題である。今後は上級生を良き手本とできる本市の教育をさらに磨き、課題の解決を図る。

問 臨時的任用教職員の確保は、社会情勢から見て極めて難しい。今後の対策は。

答 日高市公式LINEや関係機関との連携を強める他、議員の皆様にもご支援をお願いしたい。

問 学校集約化が進む中、学校開放利用団体の活動に支障が出ることが心配だがこの対策は。

答 学校集約化前後で学校開放利用団体数に大きな変動はない。中学校及び義務教育学校の体育館利用率が高く、小学校の体育館利用率は低い。団体同士で譲り合って利用していただきたい。



学校開放の様子



な り た な お こ
成田 奈緒子

自然の恩恵を享受・活用！グリーン
インフラ・雨水タンクの補助を！

下水道管路の更新・計画は

答弁 処理場設備更新を優先し、管路は50年経過後計画的に

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 供用開始から36年。管路の更新工事の際の
工事方法は。

答 日高中央幹線（川越日高線地下埋設）とポン
プ施設から圧送された吐出し口付近のマン
ホール内の腐食が激しい事例から順次カメラ調査、
必要な改修工事を実施する。

会計年度任用職員の処遇改善について

問 未来世代へ投資となる保育士等の正規職員
へのシフト、また公務員女性比率を高めるた
めに柔軟な働き方に兼業は可能か。

答 平等取扱と成績主義の原則にのっとり処遇
している。再度任用に上限は無く、正規職員

へは要受験。兼業は届け出制で可能。

災害時に避難所となる学校のバリアフリー化

問 車椅子使用者用トイレ、段差解消のスロー
プ、エレベーターの設置の状況は。

答 校舎等の大規模改修工事の際には可能な限り
バリアフリー化を図っている。エレベーター
代替に斜行型段差解消機による必要な対応を図る。

問 太陽光パネル設置校の災害時のための蓄電
池、マンホールトイレ・バイオトイレ設置の
考えは。情報のバリアフリー化にWi-Fi環境整備は。

答 発電機・EV車で電力確保。マンホールトイ
レは7基備蓄。Wi-Fi整備は有効である。



こ ん ど う さ お り
近藤 沙織

おでかけタクシー埼玉医科大学病
院までの助成を往復適用に

埼玉医科大学病院復路における適用は

答弁 関係事業者と協議が必要であるため今後検討

動画で一般質問を
ご覧いただけます



一時預かり事業の充実について

問 高麗川・高根保育所の統合で、リフレッシュ
保育や0歳児保育の受け入れ拡充はあるか。

答 令和9年度の統合により、機能強化として一
時預かり事業を充実する予定としている。

心の健康に対する支援について

問 学校のふれあい相談員が2名体制だと授業
前や放課後に常駐できる。市の考えは。

答 ふれあい相談員が勤務していない時間帯で
も、教職員、担任、養護教諭が日頃から子ど
もと大人との関係づくりをし、子どもを支援できる
機会をつくっていく。

要支援・要介護者に対する移動支援について

問 要支援・要介護者の移動手段、サービスが十
分であると考えるか。

答 要支援・要介護者の移動手段の調査は行って
いないが、概ね満足されていると捉えている。

問 要支援・要介護者に対する移動支援について
の考えは。

答 おでかけタクシーの移動実態を把握した上
で、要支援・要介護の移動支援等が十分では
ないと判断された場合、次期以降の高齢者福祉計画・
介護保険事業計画策定の段階で支援策の導入可能性
を検討していくこともある。



よこお たかふみ
横尾 貴文

結婚を望む方への婚活支援は
少子化対策としても必要

結婚活動支援への考えは

答弁 人生の選択肢であり正解はないが重要な施策

動画で一般質問を
ご覧いただけます

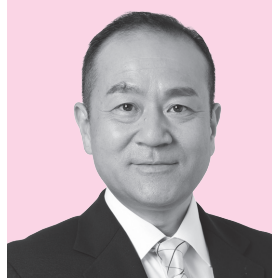


問 こども家庭庁の調査では、結婚相手を見つけることに「具体的に何をすればいいかわからない」という回答が多い一方、結婚願望があるという回答も多い結果が出ている。行政の婚活支援における取り組みの大前提は特定の価値観を強いるものではなく、結婚や子どもをもつことを当たり前と考えなくていいこと、正解はないこと、結婚しないことや子どもをもたないことなどいろいろな選択肢がある。それらを踏まえ、結婚意欲が高まった際には適切なサポートや情報にアクセスできるようにすることが重要と考えるが市の考えは。

答 結婚への考え方も多様化し、結婚は人生の選択肢の一つであり、結婚するか、または、独身でいるのかは自身で決めることであり正解はないものとする。結婚を望む方への支援を行うことは課題である少子化対策の一環としても必要。

問 県の事業でセキュリティやプライバシー面、コスト面でも利用しやすいSAITAMA出会いサポートセンター事業に関する市内の状況は。

答 市は運営協議会の発足当初から参加しており、これまでに男性157人、女性93人、合計でのべ250人の方が登録、成婚退会は男性4人、女性5人である。



みき しんや
三木 伸也

AEDに三角巾があると女性の胸部を隠せプライバシーが守られる

三角巾を配備することは

答弁 説明書の配備と合わせ進めてまいりたい

動画で一般質問を
ご覧いただけます



いわゆる「闇バイト」対策について

問 被害状況の把握と被害に遭わせないための対策は。

答 令和6年1月から11月までの県内特殊詐欺被害額約43億円、住宅侵入窃盗1,294件。市内特殊詐欺被害額約626万円、住宅侵入窃盗10件。対策として防犯機能付電話機購入等の補助を導入。

農業における支援について

問 経費等を価格転嫁がしづらい農業だが、今後の支援について考えは。

答 農業経営者を対象に、機械の更新費用、経営地拡大に伴う整備費用の支援を計画している。

重度心身障がい者の福祉タクシー券助成について

問 事業者、利用者、障がい者団体への周知と、福祉タクシー利用料金の助成制度の利用率は。

答 事業者には新たな協定の締結の際に周知。利用者には障がい者手帳を交付する際に説明。障がい者団体には「日高市障がい福祉連絡協議会」に出席の際に周知を図りたい。利用率は自動車等燃料費の補助制度と合わせるとほぼ8割である。



©KOMEITO

私達の行動で救える命があります



さとう まこと
佐藤 真

交差点の改良、陥没事故防止など
市道の安全確保の推進を

市内下水道の緊急点検箇所は

答弁 口径1 m以上の下水道管を調査し、異常はなかった

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 八潮市の事故を踏まえて、道路陥没事故を防ぐための方策は。

答 下水道管の計画的なカメラ調査を実施し、不具合が発見された場合は、速やかな改修工事を行う。人による調査ができない場合は、潜水式ドローンや浮流式ドローンなどを使用して調査を行う。

問 日高陸橋下の交差点は、川越方面への右折レーンを、秩父方面への右折レーンに間違えやすい。右折標示の改善は。

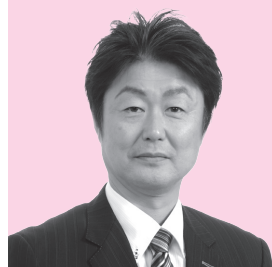
答 右折レーンに入る手前の位置で、各行き先と誘導矢印の路面標示により交通誘導を図る。

問 冬季に凍結などで見にくくなってしまいうカーブミラーがある。改善の方法は。

答 昨年度から特殊コーティングで曇り止め機能付きのミラーを採用している。点検を実施して、危険箇所の対応に取り組む。



日高陸橋北側の通行区分（○は正、×は誤）



おおさわ ひろゆき
大澤 博行

健幸のまちの推進について

歯科口腔保健の重要度の認識は

答弁 歯の健康を維持することがとても大切である

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 健幸のまちの推進における食に関する取り組みと今後の展開は。

答 最小限の塩で素材自体が持つおいしさを十分に引き出す「おいしい減塩」や、食べ慣れた食品を備えておくことが災害発生時の安心につながる「ローリングストック法」を普及啓発していく。

問 歯科口腔保健に関する認識と課題は。

答 「妊娠・乳幼児期」、「児童・思春期」、「青年・壮年期」及び「高齢期」全ての世代に歯科検診の受診を推奨し、歯科医師会などの関

係機関と連携して歯科検診の重要性等を啓発していく。

問 歯科口腔保健に関する取り組みと、今後の展開は。

答 ライフステージ別に取り組むべき内容を整理した講演、歯周疾患検診、幼児のフッ素塗布などを実施予定。また、歯科口腔保健の推進に関する条例の制定、施行を通じ口腔の健康保持に取り組むとともに、定期的に歯科検診を受けることの重要性を啓発し、生涯、自分の歯で暮らしていけるよう、支援していく。



かねこ ひろし
金子 博

九都県市合同防災訓練の実績と
今後の実践について

今後の防災に生かす取り組みは

答弁 防災訓練に終わりはなく、市民参加型の訓練を継続

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 首都直下型地震等マグニチュード8クラスの地震が発生した場合の対策は。

答 日高市地域防災計画に位置付け、発災直後に市の災害対策本部や公民館等の地域防災活動拠点の体制や、避難体制の整備として23か所の施設を避難所に指定し、備蓄品の配備、民間企業と協定を結び物資の確保を図る。

問 避難所における対策として、トイレや水の確保をどのように行うのか。



第45回九都県市合同防災訓練 日高総合公園

答 能登半島地震でもトイレと水の問題が浮き彫りになる課題があり、この課題を教訓に、安心して避難生活を送れる環境確保のため車両や資機材の整備に国の補助金を使い取り組んでいく。

アライグマの被害状況と対応策について

問 アライグマの被害状況と対応策は。

答 アライグマの被害は年々増加しており、スイカやトウモロコシ、イチゴ、ブルーベリーなどの農作物や家庭菜園が荒らされる現状で、年間300頭を超える捕獲数である。捕獲従事者養成研修会を開催し捕獲従事者の確保に努め対応していく。



きどころ みなこ
城所 美奈子

正規職員・会計年度任用職員の役職
ごとの男女比率と女性の参画は

市職員の役職ごとの女性の人数は

答弁 部長級は男性のみ、課長級は女性2人

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 女性の割合は会計年度任用職員は多く、正規職員では少ない。おのこの男女別の人数は。

答 令和6年正規職員384人（男250人、女134人）うち管理職113人（男95人、女18人）、会計年度任用職員249人（男34人、女215人）

問 ここ数年、部長級以上の女性がゼロ。いつまでにどうやって女性管理職を増やすのか。

答 令和8年度までに課長級以上の女性職員を10%以上にし、女性管理職登用を進めていく。

オーガニック給食への取り組みについて

問 令和7年2月の1か月間、地元産の有機人参が給食で使用されたが、市の考えは。

答 今回の食材提供が、今後、有機農産物業者が増えるきっかけとなることを期待。

ひ・まわり探検隊について

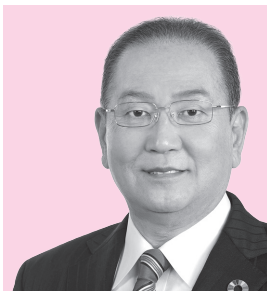
問 令和6年度の探検隊員（児童）の参加率及び体験教室の課題と対策は。

答 参加率14.3%。参加率向上を目指し、スタッフの確保に努め、参加しやすい状況へ。

各種ワクチン接種による健康被害状況について

問 コロナとHPVについては、健康被害救済制度の認定が軒並みされているが、本市では。

答 コロナワクチンによる健康被害は2件認定。HPVワクチンは今のところない。



や ま だ か ず し げ
山田 一繁

「ヒトは教育によって人間になる」
教育力・学習環境の充実を目指す

学校体育館の空調設置時期は

答弁 工事完了の6月以降、順次使用開始予定

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 近年の夏の暑さは耐え難いほどで、学校体育館への空調設備の設置は早急に取り組まなければならないものだがその設置時期は。

答 安心して授業や部活動に取り組める環境を整備するとともに避難所としての機能もあるので、5月から設置工事に着手し、6月以降設置の完了した学校から順次使用を開始する見込み。

市として目指す児童・生徒の将来像は

問 学習指導要領や学習環境が変わっても、子どもたちに対する教育が持っている普遍的な使命がある。特に小中一貫教育の導入は教育長が就任以来、中心となって取り組んできたもの。そこで

教育長が取り組み、市として目指す児童・生徒の将来像は。

答 「コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育」は多くの効果が期待できる。しかし、何より大事なのは子どもたちの成長。小中一貫教育を通して年少者の手本たらんと励むことで主体的に学び個々の力をつけ、また、異年齢の児童生徒や地域の方々との交流の中で利他の心を培い、中学校及び義務教育学校を卒業するときには「自らの力と人との絆で未来をつくる」ことができるよう、これからも学校、地域、教育委員会が一体となって日高の教育を充実・発展させていく。



か と う し ょ う ご
加藤 将伍

巾着田の環境保全とにぎわいの創出の両立を目指す

ランドマークとなる店舗誘致の考えは

答弁 インフラの整備を含め検討を進める

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 本来、河川区域では商業利用はできないものと認識。埼玉県が進める「水辺deベンチャーチャレンジ」を活用することで、商業利用をはじめ、利活用の可能性が広がるものという認識でよいのか。

答 実施候補箇所として県の登録を受け、協議会による地域の合意形成を図り、民間事業者による商業利用を含めた河川の利活用が可能となる。

問 「地域の合意形成」には、「原風景の保全・自然環境の保護」と、「にぎわいの創出」の両立が絶対条件。利活用に向けた両立の方策は。

答 使用できる期間やエリアを限定するなど、現在の自然に配慮した取り組みを進める。

問 「入間川にここにテラス」のような、地域のランドマークとなる店舗を誘致する考えは。

答 進入路確保・給排水等のインフラ整備が課題。しかし、持続可能な地域づくりにも大きく寄与するものであり、埼玉県、巾着田利用調整協議会、関係団体等と連携を図り検討を進めていく。

問 商業利用実証実験の際も、事業者から必須条件として意見があったインフラ整備の考えは。

答 歩道と車道の分離などの整備を進めていきたい。給排水設備は、令和7年度に実施する実証実験の結果や地域の皆様のご意見を踏まえ、どのように整備等ができるのか検討を進めていく。

6月定例会は 令和7年 5月28日(水)開会予定

午前10時開会

会期の日程は、公民館、出張所、生涯学習センター等に掲示、市のホームページに掲載します。
会期は、おおむね20日間です。

詳しくは、日高市ホームページへ

議会傍聴へ ぜひお越し ください



定例会の本会議、委員会等を傍聴できます。

詳しくは、ホームページで確認いただくか、議会事務局へお問い合わせください。

↓傍聴ご案内ページ



常任委員等の選任 各委員会の委員が次のとおり決まりました。

総務福祉常任委員会

委員長：新井 均
副委員長：横尾 貴文
委員：城所 美奈子
小谷野 五成
成田 奈緒子
金子 博
三木 伸也
大澤 博行

文教経済常任委員会

委員長：山田 一繁
副委員長：佐藤 真
委員：近藤 沙織
加藤 将伍
和田 貴弘
加藤 大輔
鈴木 健夫
森崎 成喜

議会運営委員会

委員長：和田 貴弘
副委員長：大澤 博行
委員：新井 均
鈴木 健夫
山田 一繁
森崎 成喜

議会だより編集委員会

委員長：成田 奈緒子
副委員長：加藤 将伍
委員：小谷野 五成
横尾 貴文
加藤 大輔
三木 伸也
佐藤 真

日高市議会では、本会議の映像を録画配信しています！

傍聴に来られない人でも、本会議の映像を市ホームページ（市議会）からご覧いただけます。

www.city.hidaka.lg.jp



←日高市
ホームページ



←日高市議会
トップページ



←議会中継(録画)
トップページ

発行：日高市議会 ☎ 042-989-2111 (代表) / 編集：議会だより編集委員会 / 年4回発行(2月・5月・8月・12月)

日高市議会だより第127号は1万9,500部作成し、一部当たりの印刷単価は約21.8円です。読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用しています。